



ほうれんそう



Contents - 令和5年9月定例会 -		
定例会の概要……………2	討論・賛否の状況	議会報告会……………8
補正予算……………3	意見書・日程変更……………5	おやこ議場見学会……………9
委員会審査……………4	台風第13号への対応	お知らせ……………10

令和5年9月定例会

いわき都市計画事業湯本駅周辺土地区画整理事業施行規程の制定など26議案等を可決・同意

定例会の概要

令和5年9月定例会は、9月7日から22日までの16日間の日程で行われました。本会議初日に、市長から、条例制定案1件、改正案3件及び補正予算案14件など、計42件の議案が提出され、主な提出議案等について説明が行われるとともに、市政を取り巻く諸問題について報告がありました。また、最終日には、市長から人事案3件、諮問1件が追加提出されたほか、議員から意見書案1件が提出されました。これらの議案等について慎重に審議した結果、決算の認定に関する議案21件を除き、原案のとおり可決・同意しました。

なお、決算の認定に関する議案については、9月19日に2つの決算特別委員会(※)を設置し、9月定例会の閉会後に審査を行うこととしました。

条例制定

◆いわき都市計画事業湯本駅周辺土地区画整理事業施行規程の制定

市が施行するいわき都市計画事業湯本駅周辺土地区画整理事業に関して必要な事項を定めるため、土地区画整理法(以下「法」という。)第53条第1項の規定により、本規程を制定するものです。

【主な制定内容】

- 1 施行地区に含まれる地域の名称
いわき市常磐湯本町天王崎の一部
- 2 事業の範囲
法で定めるところに従って行われる土地の区画形質の変更及び公共施設の新設または変更に関する



▲湯本駅周辺の現在の状況

- 事業
- ・これらの事業の施行のためもしくはその事業の施行に係る土地の利用の促進のため必要な工作物その他の物件の設置、管理及び処分に関する事業
 - 3 事務所所在地
いわき市平字梅本21番地

【施行日】事業計画の決定の公告があった日

条例改正

◆いわき市幼稚園条例の改正

いわき市立宮幼稚園について、園児数の減少に伴い廃止し条例から削除するため、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

- ・廃止する幼稚園の削除
- ・名称 いわき市立宮幼稚園
- ・位置 いわき市内郷宮町滝12番地の1
- ・定員 90人
- 【施行日】令和6年4月1日

事業概要	
施行者	いわき市
施行期間	令和5年度～令和12年度
施行面積	約1.4ha
総事業費	21億8,800万円

財産取得

◆高規格救急自動車

救急需要に的確に対応するため、老朽化した高規格救急自動車を更新するものです。

- ・数量 1台
- ・価格 3074万5千円
- ・目的 常備消防用
- ・納期 令和6年2月29日



▲高規格救急自動車

人事案に同意

- 監査委員
大友康夫氏 (新)
- 川部財産区管理委員
蛭田廣明氏 (新)
- 磐崎財産区管理委員
吉田保匡氏 (新)
鈴木一雄氏 (新)
西郷健氏 (新)
- 人権擁護委員
落合栄子氏 (再)
下本守代氏 (再)

※ 決算特別委員会委員の構成については、10ページを御覧ください。

補正予算の総額 **122億3,558万9,000円**

— 主な事業は次のとおりです —

◆新型コロナウイルスワクチン接種対策等費



9月から開始する令和5年秋開始接種の確実な接種に向け、ワクチン接種や接種体制確保に要する経費を増額する。

【補正額】 4億5,895万9,000円

令和5年秋開始接種の概要

実施期間	令和5年9月20日～令和6年3月31日
対象者	初回接種（1・2回目）を終了した生後6か月以上のすべての方（※）
ワクチン	オミクロン株（XBB.1.5）1価ワクチン

※ 6か月～4歳は、初回接種（1～3回目）終了

◆物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業費 **NEW**



原油価格や物価の高騰による生活困窮世帯への影響を緩和するため、県の補助事業を活用し、電気やガス等の光熱費等を助成する。



【補正額】 1億7,337万7,000円

支援事業の概要

支給対象者・世帯数	令和5年度住民税非課税世帯（世帯全員が非課税）のうち、 ① 65歳以上の高齢者のみ世帯（約22,200世帯） ② 障がい者世帯（約2,900世帯） ③ ひとり親世帯（約1,300世帯） ④ 生活保護世帯〈①～③非該当〉（約600世帯）	県補助 (1/2) 市独自
給付額	一世帯あたり6,000円	
支給開始時期	10月中旬（予定）	

◆防災・減災等対策事業費（高齢者施設）補助金 **NEW**

【補正額】 5,082万5,000円

介護施設における防災・減災対策を推進し、利用者の安全・安心の確保を図るため、非常用自家発電設備の整備や施設の大規模修繕に要する費用を補助する。

—対象施設数—
4施設

◆みんなの市役所デジタル変革事業費

【補正額】 1,566万1,000円

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」等に基づき、基幹系業務システムの標準化・共通化を図るため、国が示す標準化基準に適合したシステムへの移行に要する経費を増額する。

◆常磐ものブランド力強化発信事業費 **NEW**

【補正額】 2,000万円

「いわき常磐もの」のブランド力強化や認知度向上を図るため、主力商圈である首都圏において、飲食店を活用したプロモーション活動等を行う。



- 主な取組
- ▶ オリジナル料理の開発・提供
 - ▶ バイヤーを招聘した試食会の実施 など



いわき市の魚
メヒカリ



メヒカリのベニエ

委員会審査

本会議3日目の9月19日に、計21議案の付託を受けた4常任委員会は、同日に委員会を開催し、議案審査を行いました。

その結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと結論に達しました。

審査の過程では、様々な質疑応答等がありましたので、その一部を掲載します。

政策総務常任委員会

◆財産取得（消防団CD-I型消防ポンプ自動車2WD）

問 消防ポンプ自動車は、大雨が降った際など、消火活動以外でも出動すると思われるが、防水仕様にするのは考えているのか。

答 消防団の車両は、水陸両用のものがないことから、水没しないように浸水深を確認しながら走行するように、消防団に伝えています。

◆令和5年度いわき市一般会計補正予算（第4号）

問 基幹系業務システム標準化・共通化事業に関し、同シ

ステムへのスムーズな移行に向けて必要と思われる職員の研修について、どのように考えているのか。

答 当該業務は、市民生活に密接に結びついたものであることから、円滑かつ確実に移行しなければならぬと考えており、職員の操作研修についても十分に行う必要があると考えています。

市民生活常任委員会

◆令和5年度いわき市一般会計補正予算（第4号）

問 基幹系業務システム標準化における国民健康保険システムの内容は。

答 同システムは、国民健康保険の加入・脱退に係る資格管理、保険給付費の算定・管理、国民健康保険税の賦課を行う電算システムであり、全国共通のシステムとなっております。

◆令和5年度いわき市病院事業会計補正予算（第2号）

問 院内保育所について、入所年齢を4歳に達する年度末までから小学校就学前までに変更した経緯は。

答 令和3年4月から民間委

託する中で、職員にアンケートを実施し、一定の年齢を迎えたら、地元の幼稚園に通わせて地元の小学校に入学させたいとの声もあつたことから、4歳児までとしていましたが、色々なニーズがあることを踏まえ、令和6年度からは、小学校就学前までとしたところです。

教育福祉常任委員会

◆いわき市幼稚園条例の改正

問 今年度末で廃止となるいわき市立宮幼稚園は、台風第13号により、床上浸水の被害を受け、河川から流出した汚泥が園庭に堆積し、不衛生な状態となっているが、その対応は。

答 また、同園の廃止後、園舎の利活用は、どのように考えているのか。

答 園庭の汚泥の除去と園舎の清掃及び消毒に係る見積りを取るなど、対応を進めている段階です。

いて検討していく考えです。



▲床上浸水の被害を受けた宮幼稚園（9月9日撮影）

◆令和5年度いわき市一般会計補正予算（第4号）

問 物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業費の1世帯あたりの支給額6000円の積算根拠は。

答 本事業の補助金を所管する県に確認したところ、値上げ案が具体的に示されている公共料金と食料品について、本年6月から令和6年3月までの10か月間の負担増加額を試算したとのこと。

産業建設常任委員会

◆いわき都市計画事業湯本駅周辺土地区画整理事業施行規程の制定

問 市道天王崎1号線等の整

備計画について、道路の使い勝手が悪くなるのではないかと声があるが、今後、形状を変更することはできるのか。

答 道路の形状については、これまでも常磐地区の関係者の方々と議論を重ね、都市計画の決定をしてきた経緯もあり、現状の方針を大きく変更することは難しいと考えています。一方で、地元の理解があつての事業であることから、利用者の快適性が向上するような方法を一緒に議論しながら見いだすなど、意見交換を行っていく考えです。

◆令和5年度いわき市一般会計補正予算（第4号）

問 常磐ものブランド力強化発信事業費について、1人のバイヤーを介して売り込先となり得るスーパーマーケットや百貨店の数を、どのように想定しているのか。

答 売り込先は、1バイヤー当たり複数社を想定しており、当該事業の趣旨は、1人のバイヤーから枝分かれ式に販路拡大を行っていくことにあり、本事業を実施することで常磐ものの販路を拡大していく考えです。

討 論

本会議最終日には、市長から提出された議案に対し、反対及び賛成の立場から討論を行いましたので、その主なものを掲載します。
なお、本議案については、賛成多数により可決しました。

◆令和5年度いわき市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

【反対】 基幹系業務システムの標準化・共通化は、標準化の名で自治体を国の鑄型にはめるものであり、地方自治に反する心配があることや、国と自治体が保有する膨大な個人情報、企業利益のために活用できることにつながるものであることから、反対である。

【賛成】 システムの標準化は、システム更新の負担軽減や重複投資が削減され、人的・財政的負担が軽減することや、地方公共団体ごとに異なっていた申請様式や帳票が統一され、住民の利便性が向上する効果が期待されること等から賛成である。

議案に対する賛否の状況

議案名	議決結果	一誠会 (10人)		志帥会 (8人)		創世会 (7人)		公明党 (4人)		つじ会 (2人)		共産党市議団 (2人)		自民党改革の会 (1人)		正論の会 (1人)	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
令和5年度いわき市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	10		7		6	4	2		2		2	1		1		
令和5年度いわき市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10		7		6	4	2		2		2	1		1		

※ ()は、会派の所属議員数(議長は採決に加わりません)です。創世会は、欠席議員1名が採決に加わっていません。

意見書

市議会では、市だけでは対応が困難な問題の解決を求めるため、国等に対し、意見書を提出しています。
今期定例会で可決した意見書は、次の1件です。

◆脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進を求める意見書

現在、気候変動防止に向けた社会の脱炭素化や、生物多様性の保全と活用への自然再興は、人類社会を持続可能なものにする上で、最も重要な課題の一つとなっている。
今こそ、資源効率性の最大化と環境負荷の低減の両立を目指し、新しい経済システムであるサーキュラーエコノミーへの転換が必要である。
よって、政府においては、サーキュラーエコノミーの実現に向け、次のとおり特段の取組を講ずるよう強く要望する。

- 1 資源循環を促進するための制度や施設の整備を促進すること。
- 2 動・静脈産業の連携による資源循環ビジネスの普及を促進すること。
廃棄や再生までのライフサイクル全般での環境負荷低減等の実現を目指して、動・静脈産業の連携による資源循環ビジネスモデルの普及を促進すること。
- 3 建築物等の長寿命化を促す制度等の創設を図ること。
- 4 製品の長期利用等に資するビジネスやサービスの普及拡大を図ること。
- 5 地域や施設における資源循環の導入促進を図ること。
- 6 より多くの古紙が回収・利用される環境の整備を促進すること。
- 7 衣類の資源循環システムの構築を図ること。
- 8 建設廃棄物のリサイクルの高度化を図ること。
- 9 自然関連及び気候関連の財務情報開示タスクフォースの推進を図ること。

日程の変更

令和5年9月定例会は、9月7日の開会日翌日に、台風第13号に伴う災害が発生するというこれまで経験したことのない事態に見舞われたことを受け、被災された皆様が、一日も早く元の生活に戻るよう、全市一丸となって復旧対応を早急かつ円滑に進めていくことを最優先とし、一般質問及び特別委員会を取りやめることとしました。

定例会中における市議会の災害対応経過

- ▶ 9月11日 : 9月定例会に予定していた一般質問(11日~14日)及び特別委員会(20日)の取りやめを決定
: 「いわき市議会危機対策本部」を設置
- ▶ 9月12日~ : 「令和5年台風第13号に伴う災害に係る要望書」に係る協議
- ▶ 9月13日 : 議長が内郷地区を現地視察
- ▶ 9月22日 : 市長へ要望書を提出

※ 詳細については、6ページを御覧ください。

令和5年台風第13号に伴う災害に係る いわき市議会の対応

現地視察

9月13日

議長は、特に被害の大きかった内郷地区を視察し、現地では、今後の対応等について、市長と協議しました。



被災した国宝白水阿弥陀堂



災害当日の中岡町六丁目付近



常磐湯本町天神の橋梁損壊の様子



避難所となったいわき市立内町小学校

この度の災害により、お亡くなりになられた方の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

本市は、9月8日から9日にかけて発生した令和5年台風第13号に伴う線状降水帯の影響により、記録的な大雨に見舞われ、河川の氾濫により、1700棟を超える住家が床上・床下浸水となるなど、市民の皆様の平穏な日常生活に甚大な被害が発生しました。

本市議会としては、同月11日に、「いわき市議会危機対策本部」を設置し、被災地域の状況等について、情報収集や被害調査を行ってきたところです。

被災地域では、関係機関が連携し、復旧に向けた対応に全力を挙げて取り組んでいるところであり、本市議会としても、被災された皆様が、一日も早く以前の生活を取り戻すことができるよう、今後も、市民の皆様の声に丁寧に耳を傾け、総力を挙げて取り組んでまいります。

緊急要望

9月12日～

被災地域の早急な復旧・復興に向け、いわき市議会危機対策本部役員会において議論を重ね、市長への要望書の提出について、協議しました。



協議後、「令和5年台風第13号に伴う

9月22日

災害に係る要望書」を市長へ提出しました。

当該要望の概要は、7ページに掲載しています。



令和5年台風第13号に伴う災害に係る要望（一部抜粋）

全文はこちら↓



1 被災者への生活再建に向けた支援について

居住が困難となった方への住宅支援について、公営住宅や賃貸型応急住宅等への入居を早期に実現すること。

また、住宅の応急修理制度の周知徹底を行うとともに、損壊家屋等の公費解体についても検討すること。
※ このほか、支援物資等の迅速な支給、衛生対策、被災地域のトイレの環境整備、災害廃棄物の搬入支援、被災者の移動支援体制の構築、高齢者や障がい者等の災害弱者への支援、被災した医療・福祉施設への支援及び防犯体制の構築も要望しています。

2 円滑な災害対応と情報伝達の強化について

支所等の窓口での手続について、混雑時に対応する職員の増員を速やかに実施し、被災者が煩雑な手続で多くの時間を費やすことのないよう、手法を簡略化して対応すること。

※ このほか、罹災証明書の円滑な発行、コールセンターの体制強化、スマートフォン等を利用できない被災者への情報提供及び平時の災害対策も要望しています。

3 ボランティア活動の充実・強化について

ボランティアの派遣要望について、被災者情報の把握に努めるとともに、年齢や家族構成等から優先度を勘案し、適切に派遣すること。また、人員が不足していることから、ボランティアによる支援体制の拡大及び強化に努めるとともに、募集について広く周知すること。

4 被災した児童・生徒及び学校への対応について

被災した児童・生徒も多いことから、学用品の支給、貸与及び給食費無償化等の支援や被災した学校の早急な再開を目指すとともに、児童・生徒の安全・安心な教育環境が提供できるように取り組むこと。

5 被災事業者への事業継続に向けた支援について

被災後、事業を再開できない事業者が見受けられることから、被災事業者や被災農家に対し、制度資金の拡充や融資借換支援など、事業継続へ向けた伴走型支援を行うこと。

6 災害箇所の早期復旧及び今後の災害対策強化等について

(1) 被災した公共インフラ施設、河川、各種道路、法面崩落及び農地、農業用施設等について、被害状況の全容把握及び課題を把握した上で早期復旧に努めること。

(2) 今回被災した河川、道路、土砂崩れ等について、市は、県と協力し、二次災害が起きないように早急に応急復旧に取り組むこと。

※ このほか、被災地域における内水氾濫の被害軽減、越水・決壊した河川の再発防止、ハザードマップの見直し、地域全体の排水機能強化、線状降水帯による災害対策の検討・強化及び浸水の心配のない避難所の確保も要望しています。

7 国等への要望関係について

(1) 河川・道路はじめ被害を受けた公共土木施設や農地等について、被害が広範囲にわたり、一刻も早い国における財政措置が必要であることから、早期の激甚災害指定が受けられるよう国へ働きかけること。

(2) 民地の損壊等への対応について、補修費の自己負担を減らすための補助金等の救済措置を国に求めること。

8 災害業務従事者への対応について

災害対応に従事している職員の勤務体制、勤務時間の適正化及びメンタルケアを丁寧に行うこと。

9 被災者等からの要望への対応について

被災者等からの要望事項については、同じ事案が様々な形で報告されることが予想されることから、市関係部局及び市議会が十分に情報を共有した上で対応すること。

政策総務

女性消防クラブの活動について

常任委員会

日時：6月21日（水）午後2時～午後3時30分
場所：いわき市役所議会棟
相手方：いわき市女性消防クラブ 17名



VOICE

一番大事なことは、お隣同士で声を掛け合うこと。そこから仲間意識ができて、地域が活性化する。



VOICE

「消防署からの自立」
として、女性消防クラブが自発的に行事を企画し、消防署に協力を依頼するようにしていきたい。



市民生活

ごみの無いまちづくりについて

常任委員会

日時：7月8日（土）午後2時～午後3時30分
場所：いわき産業創造館 セミナー室
相手方：福島県立いわき総合高等学校
JRCインターアクトクラブ 10名
東日本国際大学Rubbish Party 6名
いわき市PTA連絡協議会 3名



子供の頃から
ごみ拾いの体験を
させていこう！

自分で出したごみは
責任をもって
処分しようという意識！



市民のみなさんと議員の対話！ 議会報告会・意見交換会

令和5年度

議会が行った市政に係る意思決定について、議会として説明責任を果たすとともに、市民の皆様が議会活動を知る機会を拡大し、開かれた議会の実現に資するよう、開催しています。

教育福祉

地域医療に関する情報共有と人材の育成について

常任委員会

日時：7月4日（火）午後1時～午後3時
場所：福島県立いわき湯本高等学校 大講義室
相手方：いわき湯本高等学校生 26名



VOICE

- ▶ 私たちの意見が取り入れられる第一歩になったと思うと嬉しかった。
- ▶ 様々な視点から医療について深く考えることができた良い機会でした。



VOICE

議員の方とお話する機会が今まであまりなかったので、色々なことを知ることができ、よかったです。

産業建設

いわき市の農業の担い手確保について

～どうすれば就農者が増えるか～

常任委員会

日時：7月4日（火）午後3時～午後4時30分
場所：福島県立磐城農業高等学校 2階会議室
相手方：磐城農業高等学校生 14名



VOICE

将来どのような形で就農するかを考える時の問題となりそうなことを、現段階から考える良い機会になった。



VOICE

小学生を中心に農業体験を行い、農業の大切さを子どもの頃から学んでいってはどうか。



皆様から頂いたたくさんの御意見・御感想について、市議会公式ホームページにも掲載していますので、QRコードから、ぜひ御覧ください。

市議会の仕組みを勉強しよう!

START



玄関ロビー

議会棟見学!



議会図書室



ここにも市議会の仕組みが!



特別会議室

4年ぶり開催!

夏休み おやこ議場見学会

Program

- ▶ 市議会の仕組みの説明
- ▶ 議会棟見学
- ▶ クイズ探検
- ▶ 正副議長・議員との交流

クイズ探検!



質問タイム!



GOAL

たくさんの御質問ありがとうございました!



令和5年7月30日(日)に、小学4年生から6年生までの児童の皆さんとその保護者42組94名を迎え、令和元年度以来となる「夏休みおやこ議場見学会」を開催しました。

当日は、初めに、市議会の仕組みについて、動画を見ながら学習した後、議員と一緒に議会棟内の見学を行いました。

また、議会棟内に隠されたクイズを、議員にヒントをもらいながら探し当てて答えていくクイズ探検は、皆さんから、「とても楽しかった」といった感想が寄せられました。

最後は、正副議長・議員への質問タイム!

皆さんの気になる議会のあれこれを、議員がエピソードを交えてお話ししながら、交流を深めました。

御参加いただき、ありがとうございました。

いわき市議会 クイズ!

当日出題したクイズの中から2問をお届けします

- 1 昭和41年、いわき市が誕生して初めて議会を開催した時、議員の数は何人だったでしょう?
①111人 ②222人 ③333人 ④444人
- 2 令和2年、いわき市議会では、いわき市の名産品である食べ物を、いっぱい食べてもらうための条例を定めました。その食べ物は何でしょう?
①肉 ②お菓子 ③魚 ④酒

答えはこちらのページの欄外にあります

小学生の皆さんから

- ◆ 議員さんに質問をして、大事なことを知れて楽しかったです。
- ◆ 議会は議場とトイレしかないと思っていたけれど、いろんなところがあってびっくりしました。特に、議会棟見学が楽しかったです。

保護者の皆さんから

- ◆ 議員さん達が直接説明・案内し、市民(子供・保護者)目線に対応していただけたのがよかったです。
- ◆ 選挙の時以外、議員さんの仕事の内容を知らなかったので、とてもためになりました。子供が将来、きちんと選挙に行き、議会に興味を持ってくれたら嬉しいです。
- ◆ クイズを通して、楽しく学ぶことができました。親も、学び直しができました。

参加した 皆さんの声



市議会公式ホームページにも掲載しています

決算特別委員会委員の構成

◎：委員長 ○：副委員長

令和4年度一般会計及び特別会計・企業会計決算の認定に関しては、決算特別委員会を設置した上、専門的な立場から審査を行うこととしました。

これらの審査は、継続審査とされ、9月定例会の閉会後に開催された特別委員会において審査を行いました。設置された2つの決算特別委員会委員の構成は、次のとおりです。

一般会計

◎鈴木 演 ○鈴木さおり 木田都城子 長谷川貴士
小菅 悟 菅野 宗長 平子 善一 菅波 健
塩田美枝子 佐藤 和良

特別会計・企業会計

◎川崎 憲正 ○小野 茂 吉田 雅人 高橋 明子
狩野 光昭 西山 一美 大友 康夫 遠藤 崇広
田頭 弘毅 上壁 充



一般会計決算特別委員会の審査の様子



特別会計・企業会計決算特別委員会の審査の様子

議員の辞職に伴う委員構成の変更

—変更部分のみ掲載しています—

令和5年9月4日付で、木村謙一郎議員及び安田成一議員が辞職したことに伴い、次の各委員会について、同日付で委員構成を変更しました。

議会運営委員会

変更前：大友 康夫 議員
変更後：山守 章二 議員

デジタル社会検討特別委員会

変更前：木村謙一郎 議員
変更後：木田都城子 議員

議会改革推進検討委員会

変更前：木村謙一郎 議員
変更後：西山 一美 議員

次期定例会日程(予定)のお知らせ

次期定例会は12月7日(木)から12月21日(木)までの会期で開催される予定です。

月 日	開会時刻	会議内容
12月7日(木)	午前10時	本会議(初 日)
12月8日(金)		休 会
12月9日(土)		休 会
12月10日(日)		休 会
12月11日(月)	午前10時	本会議(一般質問)
12月12日(火)	午前10時	本会議(一般質問)
12月13日(水)	午前10時	本会議(一般質問)
12月14日(木)	午前10時	本会議(一般質問)
12月15日(金)	午前10時	常任委員会
12月16日(土)		休 会
12月17日(日)		休 会
12月18日(月)	午前10時	常任委員会
12月19日(火)	午前10時	特別委員会
12月20日(水)		休 会
12月21日(木)	午前10時	本会議(最終日)

※ 日程、開会時刻は質問者数や議事の内容等により、変更になる場合があります。

表紙写真

9ページでも御紹介しました「夏休みおやこ議場見学会」夏真っ盛りの中、元気いっぱい参加していただき、ありがとうございました。

当日は、皆さんの弾ける笑顔、ペンを走らせる熱心な姿が、とても印象的でした。

議会に関心を寄せていただいたことを、一同、嬉しく感じております。

当市議会では、今後も開かれた議会の実現に向け、市民の皆様の議会活動を知る機会を拡大すべく努めて参ります。

9月7日に開会された9月定例会は、8日夜に発生した県内初となる線状降水帯による市内の甚大な水災害への対応のため、一般質問等の議事の一部を取りやめました。

市議会では、「いわき市議会危機対策本部」を設置し、被災地域の現状を踏まえ、22日に内田市長へ災害対応に関する緊急要望を行いました。

このようなどきだからこそ、「何のための市議会なのか」を外すことなく、市民の皆様へ寄り添った柔軟な議会活動を、探求していきたいと考えています。

(議会報編集委員)



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

いわき市議会ホームページ

インターネットの検索サイトで、[いわき市議会](#)で検索してください。



いわき市議会携帯サイト